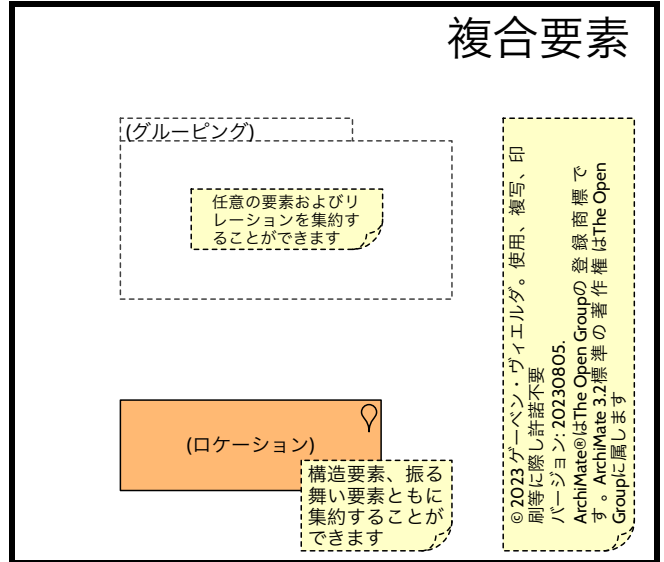
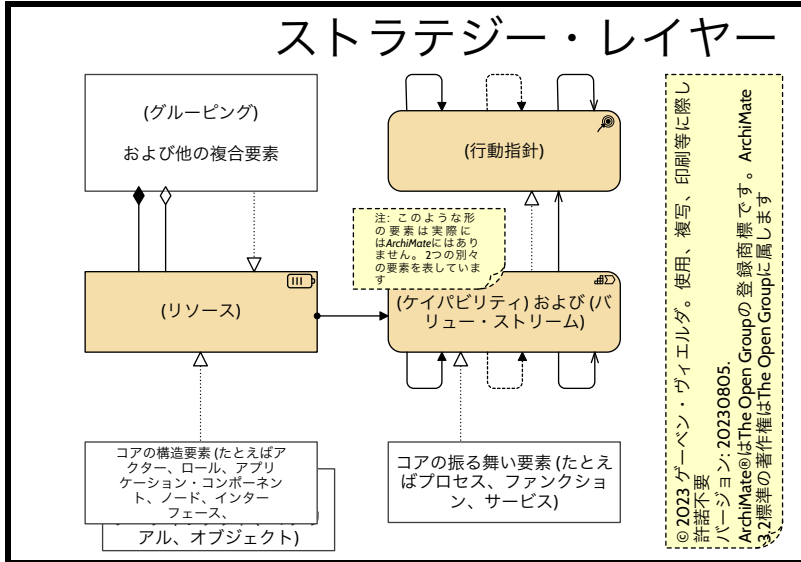
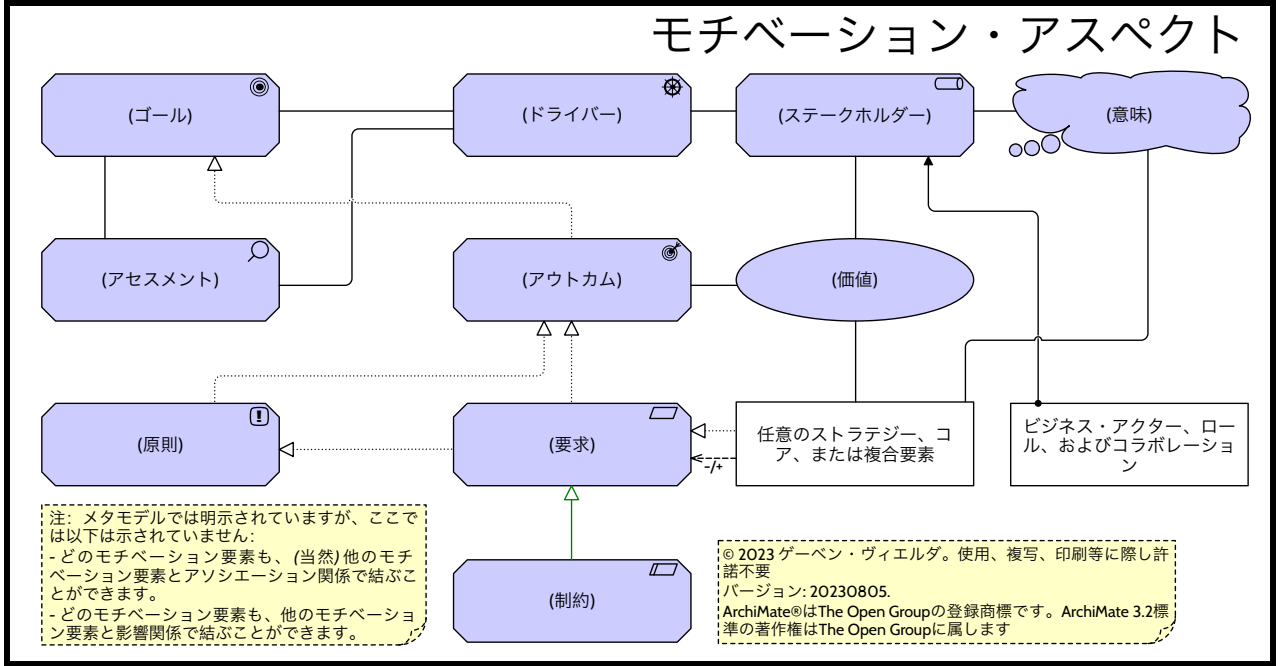


ArchiMate® 3.2 メタモデル - 非コア

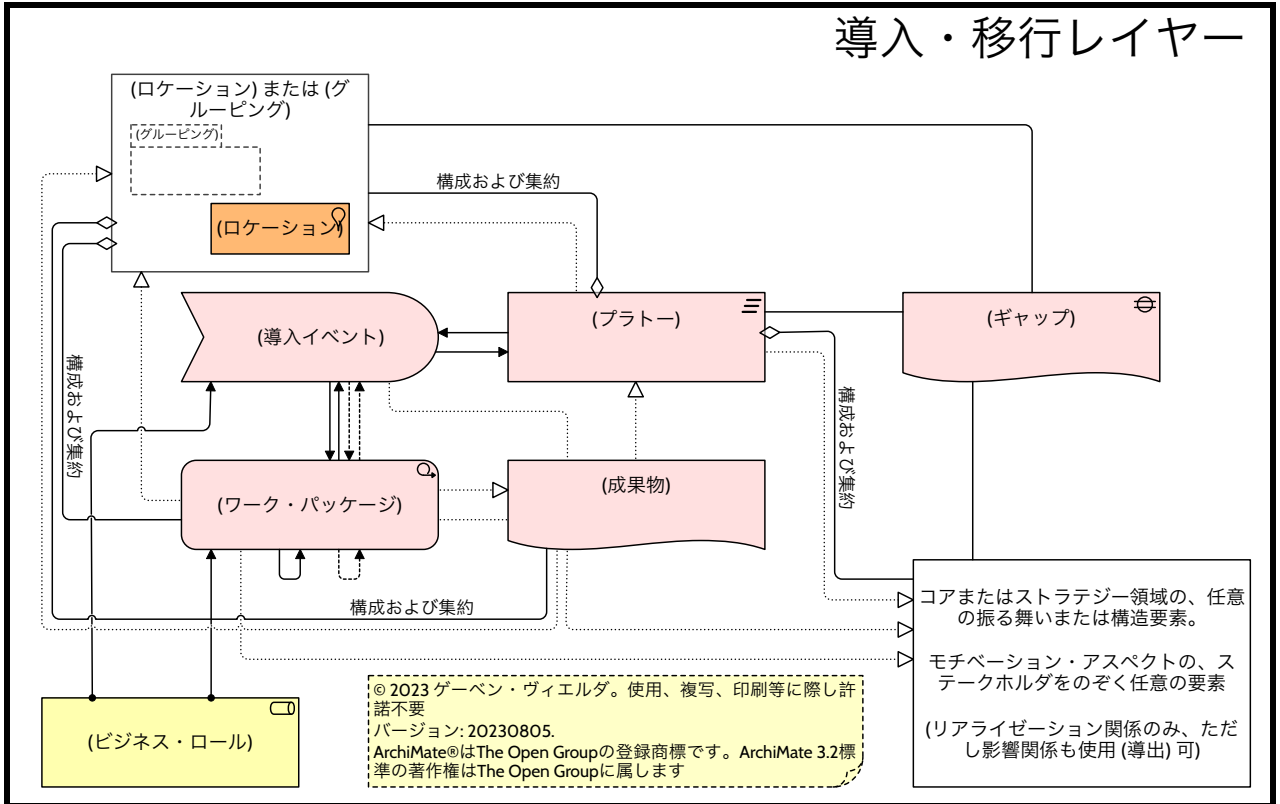
作図: **ゲーベン・ヴィエルダ**. 訳: **岸川 能行**

© 2023 ゲーベン・ヴィエルダ. 使用、複写、印刷等に際し許諾不要
 バージョン: 20230805-ja
 ArchiMate®はThe Open Groupの登録商標です。ArchiMate 3.2標準の著作権はThe Open Groupに属します。



リレーション

◆ はコンポジション関係です: 親 (左) から子 (右)。子は親無しで存在できません。◇ はアグリゲーション関係です: 親 (左) から子 (右)。子は親無しで存在できません。— はアソシエーション関係です: 左右の間には(任意の)関係があります。— はアソシエーション関係です: 左右の間には(任意かつ有向の)関係があります。→ はスペシャリゼーション関係です。: 右は左のサブタイプです。



ArchiMate® 3.2 要素の概要 (1/2)

作図: **ゲーベン・ヴィエルダ**. 訳: **岸川 能行**

ビジネス・レイヤーの要素

(ビジネス・アクター)	実在の人物や、部門、企業などの集団を表します。例: 「監査部」	(ビジネス・ファンクション)	特徴を同じくするビジネス・レベルの振る舞い(振る舞いのインサイド・アウト的な分割)。例: 「ファイナンス」「クリーニング」
(ビジネス・ロール)	(行為に対する責任として定義される)仮想的なアクターを表します。例: 「マネージャ」	(ビジネス・プロセス)	結果を生ずるビジネスレベルの振る舞い(振る舞いのアウトサイド・イン的な分割)。例: 「請求書作成」「店舗開設」
(ビジネス・コラボレーション)	全てのメンバーが揃うことでのみ生じうる、アクター/ロールの協業による振る舞いを表します。例: 「ダンスカップル」	(ビジネス・インタラクション)	コラボレーションの振る舞いを表現する(余計な)ArchiMate概念要素。例: 「社交ダンス」「核の発射」(牽制的・抑止的な例)。
(ビジネス・インターフェース)	アクター/ロール/コラボレーションにアクセスする方法を表します。例: 「一般電話回線」	(ビジネス・サービス)	インターフェースによって実行される、「外部から」使用可能な振る舞いの表現。例: 「ヘルプデスク・サポート」「花きの販売」
(ビジネス・オブジェクト)	ビジネス・レベルで「作用を受ける」受動的な何かを表します。例: 「紙幣」「出資金」「債権」	(ビジネス・イベント)	ビジネス・レベルでモデル化された「状態遷移」の表現。例: 「顧客が来店する」「9時ちょうど」あるいは「ミーティングの開始」
(契約)	契約を表すビジネス・オブジェクトの特化概念。	(レプレゼンテーション)	ArchiMateバージョンから存在する、物理的な形態にある情報。例: 「ドットマトリクス・プリンタ出力」
		(プロダクト)	ビジネス・レベルでサービスとオブジェクトを契約と一緒に集約する要素(例: SLA)。「deliverされる」何らかのもの。

© 2023 ゲーベン・ヴィエルダ。使用、複写、印刷等に際し許諾不要
 バージョン: 20230805ja
 ArchiMate®はThe Open Groupの登録商標です。ArchiMate 3.2標準の著作権はThe Open Groupに属します。

リレーション
 はアサインメント関係です。左は右に責任を持ちます。または左は右に存在します。アクセス関係です。矢印の向きに関係なく「オブジェクト」側が終点です。は読み書き、はトリガ関係です。は矢印が受動要素に向いているか書き込み、反対なら読み取りです。はトリガ関係です。左から右に何かか流れています。流れているものを(アサインメント関係で)この線につなぐことができます。左は右に影響を与えます。

テクノロジー・レイヤーの要素

(ノード)	汎用的なテクノロジー要素。例えばデバイスとシステム・ソフトウェアからなるノードとしてのサーバーなど、他のテクノロジー要素を集約するためにしばしば使用されます。	(テクノロジー・ファンクション)	特徴を同じくするテクノロジー・レベルの振る舞い(振る舞いのインサイド・アウト的な分割)。例: 「DBバックアップ」「機械によるご引き」
(デバイス)	実際のコンピューティング・ハードウェアの表現。例: 「x86ブレードサーバー」	(テクノロジー・プロセス)	結果を生ずるテクノロジーレベルの振る舞い(振る舞いのアウトサイド・イン的な分割)。例: 「データベース削除」「クローゼット組立て」
(システム・ソフトウェア)	テクノロジー・レベルのソフトウェア・システム。一般的にはプラットフォームに使用。例: 「PostgreSQL」「Windows 2016 Server」「Java SE」	(テクノロジー・サービス)	(人やITにより)アクセス可能な「テクノロジー」の振る舞いを表します。インターフェースにより実行されます。例: 「RDBMSの使用」「廃棄物の受け入れ」
(テクノロジー・インターフェース)	テクノロジー・機能構造要素にアクセスする方法。例: 「25番ポート」「SMTPプロトコル」	(テクノロジー・イベント)	テクノロジー・レベルでモデル化された「状態変化」。例: 「10分毎」「サーバーのブート」「タンクが空」
(テクノロジー・コラボレーション)	一緒になって初めて特定の振る舞いを実行できる技術要素の組み合わせを表す(不必要な)概念。	(テクノロジー・インタラクション)	テクノロジー・コラボレーションの振る舞いを表現する(不必要な)概念。
(バス)	ノードなど間の搬送経路の論理表現。例: 「データ複製」「製品取引」	(アーティファクト)	ローデータ。例: 「データベースファイル」「ソフトウェア・ディストリビューション」「PDFファイル」
(通信ネットワーク)	データの伝送設備。例: 「データセンター・ネットワーク」	(マテリアル)	物質的なもの。例: 「木材ブロック」「くぎ」
(施設)	物理的なアクターのより抽象的な集まり。例: 「レンガ工場」	(配送ネットワーク)	物質的な流通手段。例: 「鉄道」「ベルトコンベア」
(設備)	(情報処理的な振る舞いとは対照的に)物理的な振る舞いを行うことができる機械。例: 「製鉄所」		

注: このページの要素の説明はThe Open Groupによる公式なものとなり「見解」を含む場合があります。

ArchiMate® 3.2 要素の概要 (2/2)

作図: **ゲーベン・ヴィエルダ**. 訳: **岸川 能行**

© 2023 ゲーベン・ヴィエルダ。使用、複写、印刷等の際に許諾不要
 バージョン: 20230805ja
 ArchiMate®はThe Open Groupの登録商標です。ArchiMate 3.2標準の著作権はThe Open Groupに属します。

アプリケーション・レイヤーの要素

(アプリケーション・コンポーネント)	アプリケーション・レベルのソフトウェア・システムの表現。例: 「EAモデリングシステム」あるいは「BIZdesign Enterprise Studio」	(アプリケーション・ファンクション)	特徴を同じくするアプリケーション・レベルの振る舞いの振る舞いのインサイド・アウト的な分割。例: 「リスク計算」
(アプリケーション・インターフェース)	アプリケーションのインターフェースを表す。(人IT両方の)「アクター」がシステムとやり取りする方法。例: 「GUI」「API」	(アプリケーション・プロセス)	結果を生ずるアプリケーションレベルの振る舞い(振る舞いのアウトサイド・イン的な分割)。例: 「月次支払額計算」
(アプリケーション・コラボレーション)	一緒になって初めて特定の振る舞いを実行できるアプリケーションの組み合わせを表す(不必要な)概念。	(アプリケーション・サービス)	(人またはITによって)「アクセス可能な」アプリケーションの振る舞いの表現。インターフェースによって実行されます。例: 「ウェブサイト」「RESTfulなカスタムハンドラ」
(データ・オブジェクト)	アプリケーション・レベルの情報表現する要素。例: 「顧客レコード」「取引レコード」	(アプリケーション・イベント)	アプリケーション・レベルでモデル化された「状態遷移」の表現。例: 「10分ごと」「アプリケーション起動」「トラザクシオン受信」
		(アプリケーション・インタラクション)	アプリケーション・コラボレーションの振る舞いを表現する(不必要な)概念。

ストラテジー・レイヤーの要素

(ケイパビリティ)	組織が持っている能力の抽象的な表現です。例: 「道路建設」	(バリュー・ストリーム)	ステークホルダー(通常は顧客)に価値を提供するために、組織がどのように構築されているかを表します。
(リソース)	組織の資産の戦略的な表現。例: 「風力発電所」	(行動指針)	組織が行うことを決定した戦略的/戦術的な何かを文書化/記述したものです。例: 「補完的な企業の買収」

モチベーション・アスペクトの要素

(ゴール)	望ましい帰結。例: 「X年とY年との比較で10%のROI改善」	(ステークホルダー)	アーキテクチャに何らかの利害関係をもつ人を表す、本来不要な概念(ロールで済んだはず)。例: 「プロダクト・オーナー」
(アウトカム)	組織が行うことの実際の帰結。例: 「X年とY年との比較で10%のROI改善」	(要求)	アーキテクチャが満たさなければならぬ要求を表します。例: 「対応しているソフトウェアを使用すること」
(ドライバー)	変化の、また(アーキテクチャ上の)意思決定の理由を表します。	(制約)	(単なる要求に過ぎないので)本来は不要なマイナスの要求。例: 「非対応のソフトウェアを使わないこと」
(アセスメント)	正式には、あるドライバについての自分の立ち位置を表します。しかしなぜドライバだけ?	(原則)	非常に強い要求。場合によっては有害なので要注意。例: 「原則」は使用しないこと
(価値)	他の概念のもつ(金銭的、あるいは他の)価値を記述・文書化します。	(意味)	ArchiMateバージョン1から存在する、哲学的に疑わしい概念。公式の定義: 何かの意図の表現

導入・移行レイヤーの要素

(ワーク・パッケージ)	明示的な開始日と終了日、及び(プロセスと同様に)明確な結果をともなう、ある作業のまとまりを表します。	(プラトー)	ある程度の期間持続するランドスケープの「状態」を表現します。
(導入イベント)	ビジネス変革における「状態変化」を表します。例: 「本番リリース」	(ギャップ)	2つの(連続した)プラトーの間の違いを表します
(成果物)	ワーク・パッケージから生じる結果		

なんでも構成または集約できず

(ゴール・ビニング)

場所を表します。例: 「ロンドン」「支店オフィス」

複合要素 (ロケーション)

注: このページの要素の説明はThe Open Groupによる公式なものとは異なり「見解」を含む場合があります。